

# 健診、行っている??

「自分だけは大丈夫」と過信は禁物!

七尾市の医療費は、平成20年度からの3年間で約5億円増加。医療費が増加すること  
 いうことは、個人の保険料の増加につながることはご存じのことと思います。

要因として、加入者の高齢化による医療機関の受診増加や医療技術の進歩、生活習  
 慣病などの重症化が挙げられます。

個人ができる生活習慣病やがんの予防対策として、「特定健診」や「がん検診」があ  
 ります。しかし、七尾市の受診率は県内でも低い水準です。受診しないことは、生活  
 習慣病やがんを早期に見出す機会を失うことであり、もしもこれらの病気に  
 なった時、入院期間の長期化や高額な治療費につながります。結果、医療費の増加に  
 つながるといふことなのです。

この特集は、特定健診やがん検診を受診することの大切さを知っていただくこと  
 が目的です。これまで受診をせず、「自分だけは大丈夫」と思っている皆さんへ、  
 今年は健診会場へ。

## 七尾市の健康状態

[平成23年度] **メタボ該当者の割合が多い順位**  
 [平成23年度] **メタボ予備群の割合が多い順位**

**4位** / 石川県内 19市町  
**3位** / 石川県内 19市町

このまま放置すると、生活習慣病↓心臓・脳血管疾患・糖尿病性腎不全(透析)などの重い生活習慣病に進む危険性があります。

メタボ以外にも含め、全受診者の約7割が高血糖傾向にある。特に初めて受診した人や治療中断者の結果が悪い!

特に、血圧・血糖・脂質の組み合わせが多い!

受診者3人に1人がメタボ該当者・予備群

生活にも支障を来し、医療費が増大!

### 七尾市の死因

- 1位 がん
- 2位 心臓疾患
- 3位 脳血管疾患
- 血管障害 約2割



### 医療費はいくら?

糖尿病で通院・内服のみの場合……約17万円(年間)  
 糖尿病でインスリン注射を実施した場合…約50万円(年間)  
 心臓が原因で倒れた場合…約400万円(手術、1回の費用)  
 脳が原因で倒れた場合……約200万円(手術、1回の費用)  
 ※金額は、病状・治療法などにより個人差があります

## 増え続ける医療費

医療費の増加は、加入者の高齢化による医療機関の受診増加や医療技術の進歩、生活習慣病などの重症化や特定健診やがん検診の受診低迷などが原因。医療費が増加することは、市民の負担も増加するといふことです。

3年間で**5億円**増!

[七尾市国民健康保険] 医療費(保険給付費)の推移



医療費を抑制するため、自らできる病気の予防対策として特定健診&がん検診を受診しましょう!

## 特定健診&がん検診を受けよう!!

がん検診を受けよう!!

H24年度(H25.3月末現在速報値) 七尾市国保特定健診受診率

**45.1%** / 65%  
 H24年度目標受診率

自覚症状がなく気づかない間にどんどん進行していく生活習慣病…。重症化するにつれて、治療にお金がかかることはもちろん、生活が不自由になり、時間もたくさんかかるようになります。その結果、やりたいことをあきらめなければならぬことも…。

[地区別(国保のみ)]

1位	中島	53.8%	(前年 1位)
2位	田鶴浜	49.0%	(前年 6位)
3位	徳田	48.4%	(前年 5位)
4位	南大呑	46.6%	(前年 2位)
5位	東湊	46.4%	(前年 7位)
6位	矢田郷	46.1%	(前年 9位)
7位	北大呑	44.5%	(前年 7位)
8位	御祓	44.1%	(前年 3位)
9位	崎山	43.5%	(前年 13位)
10位	高階	42.9%	(前年 4位)
11位	能登島	41.9%	(前年 11位)
	西湊	41.9%	(前年 12位)
13位	袖ヶ江	41.6%	(前年 10位)
14位	和倉	34.4%	(前年 14位)
15位	石崎	33.8%	(前年 15位)

平成25年度 特定健診目標受診率

**48%**

まだまだ、特定健診の目標受診率には達していない状況です。自分の健康と快適な生活を守るためには、特定健診&がん検診を受診しましょう! また、生活習慣を見直す機会に保健指導や結果相談会を活用しましょう!